

# こんにちは山下千秋です



「しんぶん赤旗」読者ニュース

2011年10月30日 第7号

発行 日本共産党佐世保市委員会  
電話 25-6811 F A X 25-8740

## 生活相談はお気軽にお電話を

山下千秋市議

事務所 0956-25-3030

携帯 090-4474-2666

党地区事務所 0956-25-6811



# 佐世保の水道は今も将来も 石木ダムなしでも十分

## 「石木ダムはいらない」 全国集会に500人が参加

「本当に必要なの？石木ダムはいらない」全国集会が10月23日、佐世保市コミュニティセンターで行われ500人が参加しました。集会には石木ダム建設絶対反対同盟（地権者）をはじめ全国各地でダム建設反対運動を行っている人たちも参加。

市水道局のデータをもとに

佐世保市の今の水需要や、今後の需要を科学的に分析した報告を聞いた市民は、「佐世保の水は十分足りているね」、「工業誘致しても大丈夫ね」、「石木ダムは本当にいらねえ」などと話していました。佐世保市民や環境問題専門家などと壇上で討論した山下千秋市議は次のように語りました。



- データ① 佐世保市水道の1日最大配水量の実績と予測  
1999年度は101,150トﾝ/日 次第に減少 2010年度は82,350トﾝ/日  
佐世保市は2017年度に111,410トﾝ/日と予測
- データ② 佐世保市水道の業務・営業用水の実績と予測  
2000年頃から減少傾向 2010年度は18,323トﾝ/日  
佐世保市は2017年に24,597トﾝ/日と予測
- データ③ 佐世保市水道の水源は安定水源77,000トン/日  
他に湯水時にも利用できる水源が21,000トﾝ/日以上ある
- データ④ 佐世保市水道の漏水対策の遅れ・水道の有効率(2008年度)  
長崎市95.6% 諫早市90.0% 松浦市88.4% 佐世保市87.3%

①石木ダムは、治水目的、利水目的と言われてきたが、両方とも全く不必要なものであることがあきらかになった。  
②さらに、実現の可能性も皆無ということも明らかになった。  
③では、役にも立たない、できもしないこの石木ダム建設をすすめるのと一体どれぐらいの税金の無駄遣いになるのか。本体工事だけで285億円。付帯工事合わせると約530億円。佐世保市負担額は約359億円にもなる。これだけの財源があれば、市民の福祉や暮らしを守る様々な政治ができるのにこの可能性を封じ込んでしまっているだけだ。その財源を佐世保市民が水道料金の値上げや増税で負担させられるということになる。  
④まさに、石木ダム問題とは、土地を奪われる石木住民の問題だけではなく、佐世保市民の暮らしと直結した佐世保市民自身の問題だ。今度は

佐世保市民こそがたちあがって、白紙撤回に追い込むことが大切だ。

などと強調し、参加者から、賛同の大きな拍手を受けました。

## 玄海原発再稼働ノー 佐世保市議会が 全会一致で可決

佐世保市議会は9月30日、九州電力玄海原発（佐賀県玄海町）の再稼働をさせないことを求める意見書を全会一致で可決しました。

佐世保市議会での決議を受け、「赤旗」読者欄（10月5日付）には、「9月26日には静岡県牧之原市議会が、30日には長崎県佐世保市議会が意見書を可決した」、「これらにひきつづいて「自治体の意思反原発示そう」との投書が載りました。

意見書は、①玄海原発を周辺自治体と住民の合意と納得なしに再稼働させない②現在のEPZ（防災対策の重点地

山下千秋市議は、「玄海原発再稼働にあたって、佐世保市民の意見を無視するなという政治的立場を、全会派一致で確立した意義は大きい。さらに、原発そのものから撤退すべきという市民的合意形成に頑張りたいと思います」と



玄海原発から30キロ圏内に入る鹿町・江迎・吉井・世知原など

## 活用広がる 住宅リフォーム制度

今年4月から始まった住宅リフォーム制度。9月30日現在で851件のリフォームに制度が活用されています。市の補助金は6874万円

## 7000万円の補助金で 10億円の仕事

で、工事総額は10億9300万円。経済効果は抜群です。主なリフォームの内訳は次の通り。  
外壁185件、屋根103件、浴室102件、内装97件、下水道94件、台所82件など